

一人ひとりを大切に

●市議会での所属

●1期目(2015年~2019年)

市民厚生常任委員会委員(2018年副委員長)
少子化調査特別委員会委員
東港地域水道用水供給企業団議員
新潟市広報委員会委員
新潟市主権者教育推進プロジェクトメンバー(プロジェクトリーダー)

●2期目(2019年~2022年)

市民厚生常任委員会委員(2022年委員長)
農業活性化調査特別委員会委員(2020年副委員長)
東港地域水道用水供給企業団議員
新潟市広報委員会委員(2020年・2021年委員長)
新潟市子ども条例検討会委員
新潟市犯罪被害者支援条例検討会(座長)

■その他の活動

女性議員を増やす女性のネットワーク「にじいろ応援団」共同代表



「原発なくして病院の残す」片桐なおみさんと



スタンディング



市民相談会



にじいろ応援団



五十嵐コミ協保安林整備



市民ネットにいがた会派要望

現場に足を運び、話を聴き、考え、提案しています

プロフィール

- 1954年 新潟市北区松浜「奥次郎」の娘として生まれる
- 1976年 新潟県立女子短期大学幼児教育科(現新潟県立大学)卒業
- 1976年 新潟県立女子短大付属幼稚園に勤務。その後11年間、幼児教育に関わる
- 1987年 退職後、子ども、女性の権利擁護の市民活動を立ち上げ展開する「女のスペース・にいがた」・「CAP・にいがた」理事
- 2015年 新潟市議会議員選挙初当選
- 2019年 新潟市議会議員選挙当選(2期目)
- 夫と2人暮らし、娘2人は独立、孫4人

90代母との会話を大切にしています



今までの議会報告、市政報告など見やすくアップしています。ぜひHPを覗いてください。

いしづき幸子の詳しい活動については **公式HP** で!!▶



いしづき幸子と市政を拓きつなぐ会

討議資料

事務所 お気軽にお立ち寄りください。(あい・いからの郷隣)

〒950-2076 新潟市西区上新栄町3-4-83

TEL 025-201-8413 FAX 025-201-8423

mail sachiko-ishizuki@grace.ocn.ne.jp

web www.sachikoishizuki.net/



新潟市議会議員

いしづき

西区
無所属

さちこ

幸子

人と市政をつなぐ

未来のために政治の力で できることを！



一人ひとりを大切に

1 子ども、若者、女性、高齢者、障がい者、LGBTQ、外国人ルーツを持つ人、労働者…。一人ひとりの人権が大切にされ、多様性を認め合う共生社会の実現を目指します。

子どもを産み育てたいまちに

2 コロナ禍だからこそ、安心して子どもを産み育てることができる産後ケアの充実と、アウトリーチ型の相談支援を行います。0歳から2歳までの保育料の軽減、男性の育児休業を進めます。

地域福祉の充実を

3 不要不急の大型事業より、医療や介護、暮らしを支える施策を優先します。関係機関の連携を進め、断らない重層的・包括的相談支援を進めます。身寄りなし問題に取り組み、「認知症とともに生きる希望条例」制定を目指します。

一人ひとりにゆきとどいた個別最適な教育を

4 「新潟市子ども条例」を全ての子ども施策の根底に置き、インクルーシブ教育の推進、いじめ・不登校への丁寧な対応と共に、教職員の多忙化を解消し、個別最適な学習権の保障を目指します。

ジェンダー平等の推進と困難女性の支援

5 あらゆる分野に女性参画50%、女性が働く介護、福祉、保育、小売販売などのエッセンシャルワーカーの処遇改善、コロナ禍ひとり親や困難女性の支援を行います。

地域循環型社会へ向けて

6 再生可能エネルギー産業を推進し、公共施設で再生可能エネルギーの利用拡大を進めます。農産物の地産地消と環境保全型農業を支援します。地域循環型社会を推進し、気候変動へ取り組みます。

未来への贈り物

7 「新潟市非核平和都市宣言」の浸透を図ります。柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に反対し、戦後77年、平和憲法のもと私たちが受け継いできた自由と平和を未来に残します。

3期目に向けて

いしづき幸子の主張

TOPICS

～着実に一歩ずつ実現に向けて～

●議員提案条例が2本制定しました

議員提案条例とは地域の課題解決のため議員自身が主体的に立案するものです。私はこの2本の条例検討会の委員として実現に向けて力を注ぎました。

■2022年4月施行「新潟市子ども条例」

■2022年8月施行「新潟市犯罪被害者等支援条例」



●市民の声の代弁者として共に要望活動

■2020年6月「人口内耳を装着している子どもへの支援拡充」保護者の皆さんと助成制度の要望をし、電池代の補助が実現しました。

■2021年2月「小規模個人飲食店への緊急支援実施」

コロナ禍、市独自の支援を飲食店の皆さんと共に要望し、緊急支援が実施されました。

■コロナ禍のひとり親家庭への食糧支援の会場で「女性なんでも相談」を常設しました。



議員になって8年
多くの皆さんと出会い
お話をお聴きし、
つながり、
その声を市政に
届けてきました。
一人ひとりが大切にされる
平和で
心豊かに暮らせる
新潟市を
ともに
作っていきましょう。

SACHIKO